

# 安曇野パーカル塾 10月 1日目のレポート

報告：みぼこ

台風のあと、すっかり寒くなりましたね。シャンティクテイの畑ではナツメと交代で姫リンゴが実りはじめ秋を告げていました。



## <プログラム> 1日目 2019.10.19 (土)

- ◎ 近況報告
- ◎ パーカル講義、建築実習の振り返りとデザイン、パーカルムーブメント
- ◎ 夕食、台湾素食
- ◎ 卒業制作ワーク

## 近況報告のあと、パーカル講義

### ① 今期の塾を振り返りまとめる！

テーマ「学びになった変化したこと／分からない、深めたいところ」を2人で話し合い発表。

<隊長>

エコビレッジ／「パーカルって何？」答えられないで良いかな。

<ゆあさ>

けんじいともこさんの生き様、生パーカルをみせてもらった。人との繋がり。  
／学んで実践は苦手。頭を鍛えたい。インフラ、旦那から自立したい。

<みほ>

パーカルを実際に触れることができた。

<みほこ>

建築実習。2人では体験できない規模の建築を体験できた。／道具小屋、水溜めを作りたい。

<さえちゃん>

フィールドはあるけど、どう動かしたらいいか、それを学びに来た。これぐらいで良いんだという、ゆるみの体験が出来た。／ライフラインに頼らない暮らしを自宅でスタート。

<くわっち>

繋がり、循環を広く俯瞰することがなかった。／今までと違う。やりたい事やりたい。仕事やめたい

<まめちゃん>

家のエネルギー循環、ライフラインが止まったどうする？何で代用する？と考えるようになった。／だんなの固いあたまをぶっこわすことが出来た。

<えっちゃん>

ゴキブリも悪じゃない。自分も自然の中で生きさせてもらっている謙虚な気持ちを持てるようになる。「ゾーニング」からいろんな視点を考えられるようになった／農。スリランカでのゲストハウス始めた。数年後に南房総で古民家に住むのが夢。

<ぶんちゃん>

断片→繋がりは始めている／パーカルって何？腑に落ちた説明できない。ハラにずこんと伝えられることばを見つけない。農行系をもっともっと知りたい。

<よとぼん>

建築を学ぼうとして講座に参加したのではじめはパーマカルチャーを学ぶ意識は低かったけれど学ぼううちに、自然農をしているがそこにパーカルの手法を入れると視点が増えた。／田畑だけでなく自分の生活に循環を取り入れてゆきたい。工具があるので建築実践で使っていきたい。

<けんじい>

消費者だけの一生よりも時間をうまく使えるようになる。農をベースに持ち、社会に貢献できる暮らし、サブシステムを持つのが一番よいのでは。

② 建築実習：レシプロカル構造のパゴラ建築で、パーカル 10 の原則がどう活かされたか考えてみよう。



板葺きで仕上げる前日のパーゴラ、屋根にルーフィングが貼られていた。

2019/10/19(土)

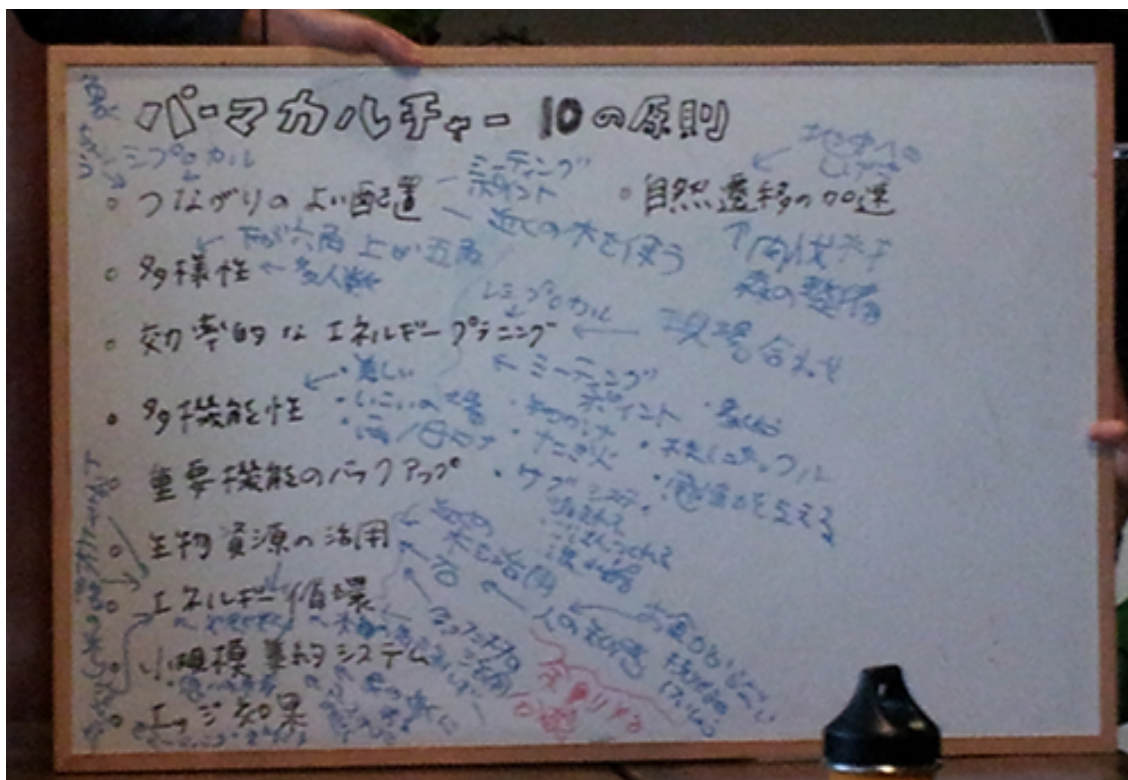
翌日に板葺きした実習の様子はこちらを参照 <https://note.mu/kenjiusui/n/nf14791baa59a>

### < 2人組みになり話し合い >

#### ◎ みほ & みほこから出た意見

- ・お金を支払い建築物を手に入れるだけでなく技術が継承される場でもあるよね！。
  - ・身の回りのもので済ませるって資源の活用、エネ循環だよ。 (人夫、材料) 」
  - ・材料の切り出しは、再生に向けた森の整備でもあるよね。
  - ・これらって、グリーンコンシューマーだよ。 (どこにお金を使うか。消費者の選択が社会をつくる)
  - ・見た目がよくなった いい気持ちになる、これも多様性だよ。
  - ・人と人をつなぐ→ 建築した位置は母屋とカマドをつなぐ場所。外から来た人もつなぐ場所。(ミーティングポイント)
- などなど・・・

<その後、各グループの話しをシェア>



どのアイデアもいくつかのパーカル原則が生かされていることが浮き彫りになりましたネ。

<10の原則（配布資料から抜粋）>

[つながりのよい配置]

システムに必要な要素をつながりよく配置しよう。

例：ひとつの要素で得たものを別の要素で活用できるような位置に配置

[多様性]

森のように多様な要素を取り入れ回復力のあるシステムを作ろう。

例：単一栽培よりも多種類多品種栽培

[効率的なエネルギープランニング]

植物、動物、建物などを適切な場所に配置し労力や資源を効率よく活用しよう。

例：ゾーニング、セクター、小さなエリアの気象条件

[多機能性]

植物、動物、建物、エリア、ひとつの要素が3つ以上の機能を果たすように配置しよう。

例：暴風、燃料、薬など3つ以上の機能を果たすタネを選び植える

[重要機能のバックアップ]

水、エネルギー、食物などの重要な機能は、複数の方法で確保しよう。

### [生物資源の活用]

お金を介して遠くからやってくる化石燃料（石油、石炭、天然ガスなど）よりも、身近にある生物資源（植物、動物、人など）を頼ろう。

例：チキントラクター、ミミズコンポスト、コンパニオンプランツ

### [エネルギー循環]

「持ち込まない、持ち出さない」 システムの中で、水、エネルギー、栄養素を蓄え循環させ、システムからの流出を防ぐ。

例：雨水や排水は畑へ

### [小規模集約システム]

家の勝手口や目の届くところから始め、複雑なシステムへ。

例：重層性 空間：フォレストガーデン、時間：稲→麦のサイクル

### [エッジ効果]

二つまたはそれ以上の環境条件の接触面。

例：サンゴ礁、マングローブ、

里山のデザイン（奥山-雑木林-小川-ため池-田畑-家畜-家）

### [自然遷移の加速]

いつも豊かになる方向に動いている自然のお手伝いをしよう。

「私が使ったあと、この土地はより豊かになるだろうか？」

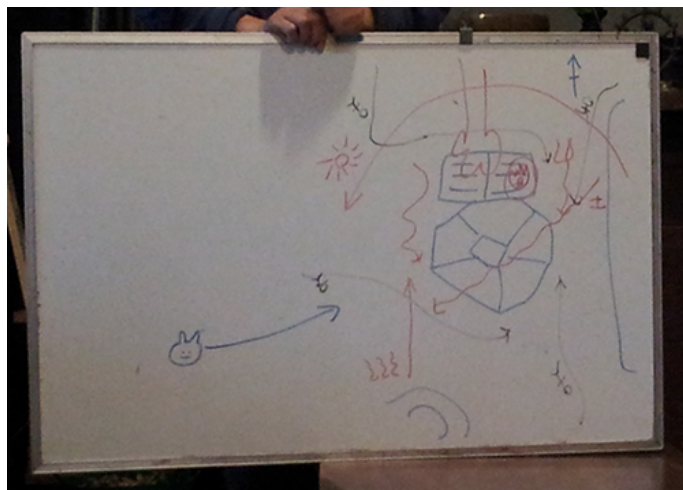
例：すでに生えているものを活用

有機質をふやす マルチ→草マルチ、緑肥

## ③ 各グループに分かれ建築中のパーゴラを観察。

実習を振り返り、将来どう活用するかデザイン！

- ・パーゴラのゾーニング、セクター分析、システム構成要素の動きを調べる。
- ・自然要素エネルギー、災害、季節パターンを確認。  
どしゃぶりの雨の日→ 水の流れを見るチャンスでもある。





早速、パーゴラの中で動きながら話し合い。何か柱にぶらさがっている・・・



なんと！パーゴラにハンモックが吊るされている。  
寝そべり見上げると六角形に組み合う屋根の構造が見えたり、  
六角形の窓から陽の光が透る。パーゴラを体ぜんたいで感じた。

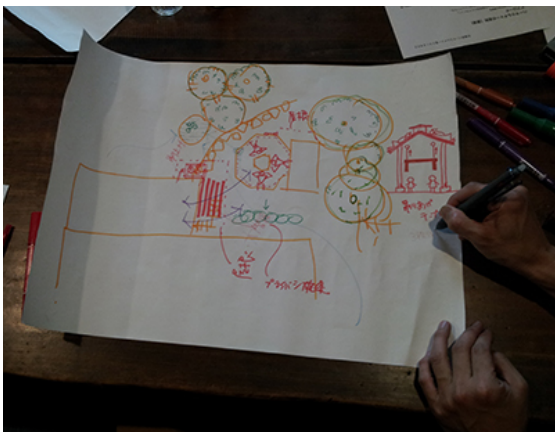
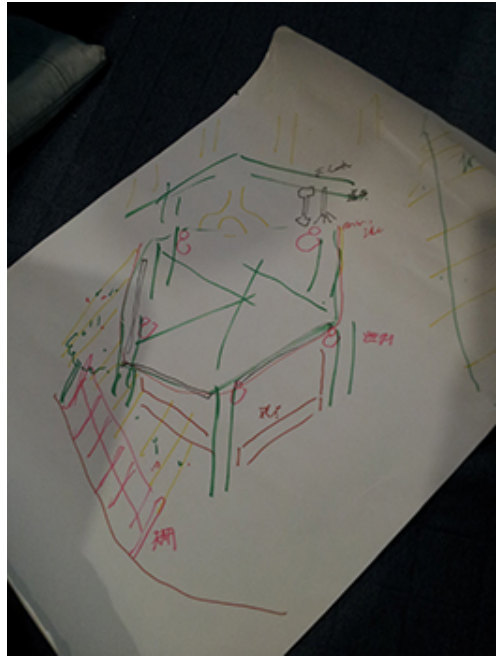


母屋の2階ウッドデッキでパーゴラを外から観察

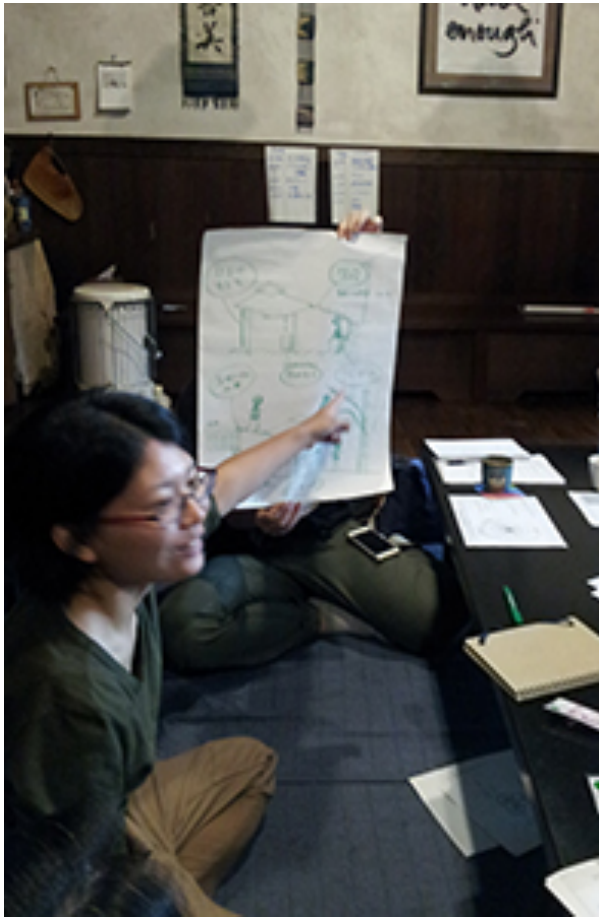
<その後、各グループのアイデアを発表>



ふむふむ







#### ④ パーマカルチャーデザインサイクル

ぶんちゃん家のベースマップを使い「自分の場のデザインサイクル」を検証。  
ベースマップにトレーシングペーパーを重ね、土地の歴史、セクター、ゾーン、  
微気象、傾斜、土力、資源など、デザインを記していく。



ベースマップ：ぶんちゃんがグーグルマップをトレースし作成。グッドアイデア。



ベースマップにトレペを重ね層ごとに検証。





どれどれ？ みんな興味津々。

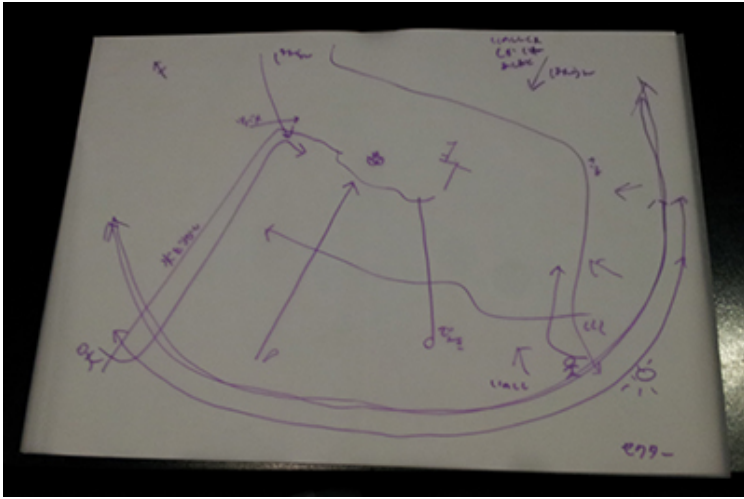




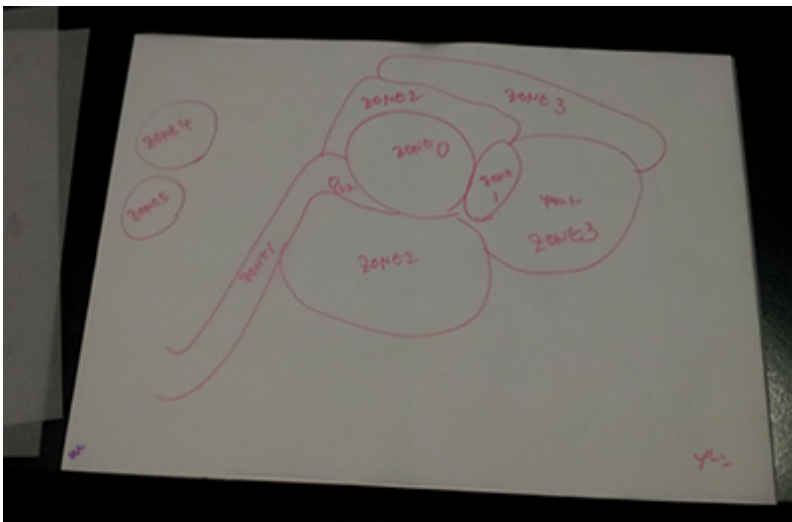
なるほどー。



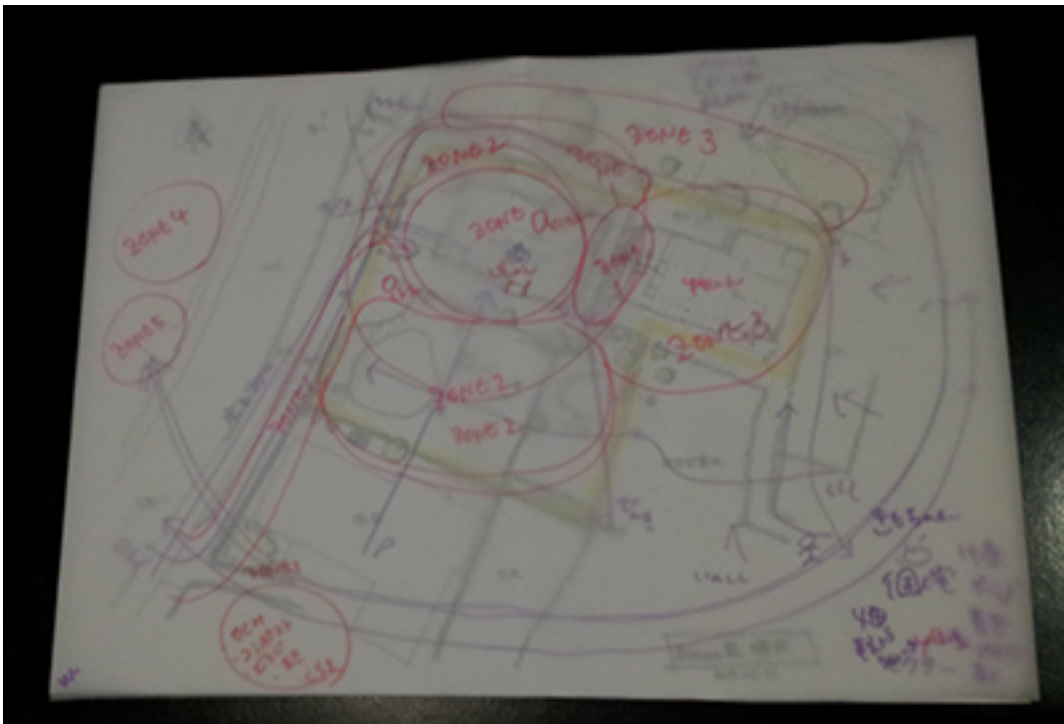
ちせちゃん二歳になりました。一緒にかくにん。



セクター



ゾーン



観察おわり

## ⑤ パーカルムーブメント

インド、ネパール、オーストラリアなど、世界のエコビレッジを訪ねて旅したみかちゃんによる講義。暮らしながら旅するなかで出会った世界に在るパーカルの取り組みを、個人、コミュニティによる活動の様子をスライドで紹介。

- ・インドネパールで受講したパーマカルチャーデザインコースの様子
- ・1人の女性の取り組み：アニマルウェルフェア
- ・オーストラリアのアボリジニ

## 卒業制作ワーク・・・

各グループで打ち合わせ解散。

## 夕食は台湾素食

<メニュー>

- ・麻婆豆腐
- ・酢豚（大豆肉、ピーマン、レンコン、ニンジン）
- ・春巻き（カレーポテト、色々きのこ）
- ・漬物-黄金泡菜 夏秋いちごと桑の実ノンオイルドレッシング
- ・酸辣湯（サンラータン）スープ



麻婆豆腐



酢豚



春巻き



黄金泡菜



酸辣湯

1 日目は座学が中心。

どのチームのアイデアも興味津々でしたね。

塾の回を追うごとに、各グループが発表する

図解が魅力的になっている気がするのはわたしだけかしら。

さて 2 日目の建築実習、屋根の板葺きは完成するか？！

報告は以上です。